

# 環 境 活 動 レ ポ ー ト

2010年度



FUJISUBARU

**富士スバル株式会社**

発行日: 2011年6月1日



**(1) 事業者名****富士スバル 株式会社****(2) 所在地 〒371-0023****群馬県前橋市本町2-11-2****(3) 代表者氏名****代表取締役社長 齋藤 熙****(4) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先**

責任者 専務取締役総務部長 井上 正博  
事務局長 総務課次長 平野 栄作  
担当者 総務部スタッフ、サービス・部品部スタッフ  
連絡先 電話 027-221-8111 FAX027-223-2307  
URL <http://www.fujisubaru.co.jp>

**(5) 事業の規模**

	2010年度	2009年度	2008年度
・売上高 単位:百万円	19,049	20,209	19,974
・新車販売台数 単位:台	7,562	8,196	8,259
・中古車販売台数 単位:台	5,155	4,833	6,141
・従業員数(派遣・パート等含む) 単位:人	395	418	453

・店舗数 新車店舗17、業販ブロック1、中古車店舗7、  
車体整備工場2、泉沢事業場、本社

(1) 認証・登録範囲

認証・登録番号 0005653

自動車の販売及び整備、保険代理店業務

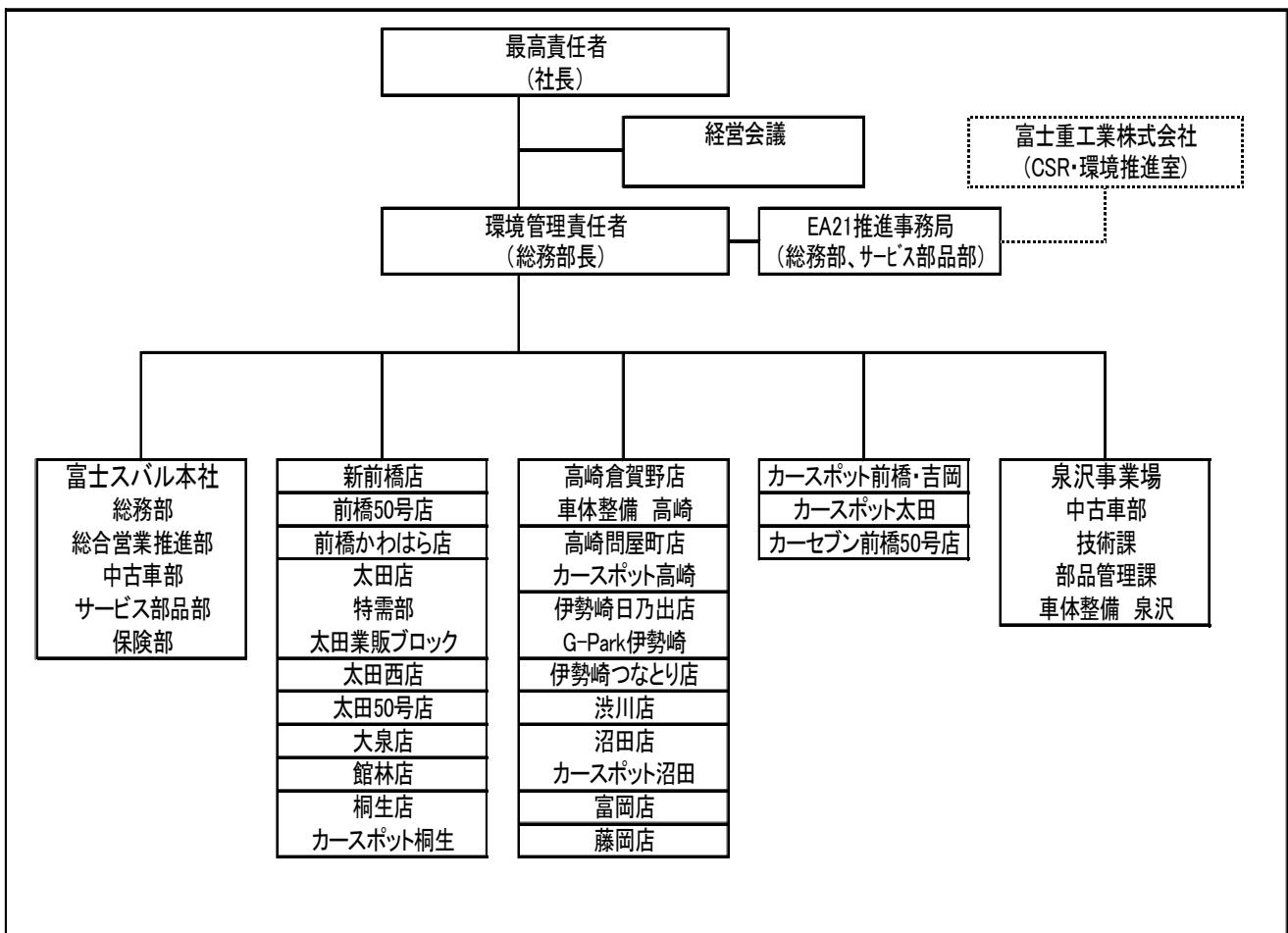


エコアクション21  
認証・登録番号0005653

(2) レポートの対象期間

このレポートの対象期間は2010年4月より2011年3月末としています。

(3) EA21推進組織図



2010年度での変更点

廃止拠点:カーセブン太田・大泉 カーセブン伊勢崎 車体整備伊勢崎 伊勢崎業販ブロック

新設拠点:カーセブン前橋50号店

(4) 事業所一覧・組織区分

事業所名	郵便番号	住所	電話番号	FAX番号	面積(m3)		工場 資格	組織区分									
					土地	建物											
1 富士スバル本社 総務部 総合営業推進部 中古車部 サービス部 保険部	371-0023	群馬県前橋市本町2丁目11-2 (3F)	027-221-8111	027-223-2307		615.5	-	A									
									2 新前橋店	371-0844	群馬県前橋市古市町218	027-251-3311	027-251-3314	4438.4	1412.0	認証	C
									3 前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1丁目5-22	027-224-5184	027-224-5424	3312.0	1012.5	認証	C
									4 前橋かわはら店	371-0046	群馬県前橋市川原町西原776-1	027-233-1151	027-233-1186	3688.0	1393.7	認証	C
									5 太田店 太田業販ブロック 特需部	373-0817	群馬県太田市飯塚町1620-1	0276-45-3986	0276-46-4760	8757.2	2460.3	認証	C
0276-49-8100	0276-31-5074	-	B														
0276-47-0001	0276-47-0010	144.6	-	B													
6 太田西店	373-0847	群馬県太田市西新町44-4	0276-31-7001	0276-31-5074	2778.0	595.0	認証	C									
7 太田50号店	373-0015	群馬県太田市東新町368-2	0276-37-3222	0276-37-3225	7923.0	1005.0	認証	C									
8 大泉店	370-0517	群馬県邑楽郡大泉町西小泉5-2-16	0276-62-4521	0276-62-4524	3243.5	824.0	認証	C									
9 館林店	374-0016	群馬県館林市松原3丁目14-8	0276-75-1441	0276-75-1451	2608.0	729.0	認証	C									
10 桐生店 カーサポート桐生	376-0013	群馬県桐生市広沢町1丁目2512	0277-52-0175	0277-52-0223	5920.5	1620.3	認証	C									
			0277-54-6828	0277-54-8503		74.7	-	B									
11 高崎倉賀野店 車体整備 高崎	370-1201	群馬県高崎市倉賀野町418	027-346-1361	027-346-1364	4743.8	1343.2	認証	C									
			027-347-5015	027-347-1056		579.7	-	D									
12 高崎問屋町店 カーサポート高崎	370-0073	群馬県高崎市緑町4丁目5-3	027-361-2301	027-361-2304	4236.7	732.8	認証	C									
			027-363-1300	027-363-4724		380.0	94.7	-	B								
13 伊勢崎日乃出店 G-PARK伊勢崎	372-0022	群馬県伊勢崎市日乃出町481-1	0270-24-3422	0270-24-3425	9544.0	888.5	認証	C									
			0270-40-6363	0270-40-6177		180.0	180.0	-	B								
14 伊勢崎つなとり店	372-0817	群馬県伊勢崎市連取本町9-2	0270-26-5445	0270-26-5448	3020.0	961.3	認証	C									
15 洗川店	377-0004	群馬県洗川市半田3176	0279-22-3251	0279-22-3347	4814.0	637.5	認証	C									
16 沼田店 カーサポート沼田店	378-0031	群馬県沼田市薄根町3689-4	0278-24-1133	0278-22-3898	3270.1	740.0	認証	C									
			0278-60-0909	0278-60-0910		214.5	-	B									
17 富岡店	370-2315	群馬県富岡市曾木105	0274-62-3535	0274-63-6768	2676.0	821.0	認証	C									
18 藤岡店	375-0017	群馬県藤岡市篠塚72-1	0274-22-4198	0274-23-3716	4082.1	1045.2	認証	C									
19 カーサポート前橋・吉岡	370-3602	群馬県北群馬郡吉岡町大久保1361-2	0279-55-6978	0279-55-6979	2675.5	153.2	-	B									
20 カーサポート太田	373-0852	群馬県太田市新井町532-3	0276-45-3933	0276-47-0058	2942.0	81.8	-	B									
21 カーセブン前橋50号店	379-2154	群馬県前橋市天川大島町1-5-1	027-260-9777	027-243-6006	1009.8	150.0	-	B									
22 泉沢事業場 中古車部 技術課 部品管理課 車体整備 泉沢	379-2101	群馬県前橋市泉沢町1156			9434.0	594.0	-	A									
			027-230-3910	027-280-7170													
			027-268-2333	027-280-7170													
			027-268-0403	027-268-3327													
			027-268-0418	027-230-3049													

工場の資格で、指定は指定整備工場、認証は認証工場を示す

組織区分の意味

A=オフィス業務(事務所業務)

B=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)

C=オフィス業務+自動車販売(新車、中古車)+整備業務

D=オフィス業務+整備業務+钣金塗装

すべてはお客様のために

AUTOFORMATION



## 環境方針

(2010年1月制定)

### 《基本理念》

富士スバル株式会社は、豊かな自然環境に恵まれた群馬県に生きる企業として、「地域社会に、豊かさと潤いを創造する」という企業理念の基、事業活動と環境保全の調和を目指し、良き企業市民として、わたしたちにふさわしい社会貢献活動と環境保全活動を積極的に推進します。

### 《基本方針》

この基本理念を基に、お客様に心から満足いただける商品・サービスの提供、人づくり、店づくりを通じて、豊かで潤いのある暮らしと環境保全の両立を目指し、持続可能な社会づくりに寄与します。

1. 環境マネジメントシステムにより、汚染の予防に取り組むとともに、環境負荷を少なくしながら、より大きな価値を生み出せるような仕事の仕組みをつくり、環境効率を向上させます。  
またこの活動は定期的に見直しを行い、継続的改善を進めます。
  - ①環境に配慮した商品・サービスの提供に取り組みます。
  - ②省エネルギー・省資源を推進します。
  - ③リデュース・リユース・リサイクルを推進し、廃棄物を削減します。また排出するものについては、適正処理を行います。
  - ④地球温暖化防止のために、CO2の排出量を削減します。
  - ⑤グリーン購入を推進し、環境負荷の少ないものを購入、使用するよう努めます。
  - ⑥水の効率的利用を促進し、適正な排水を行います。
  - ⑦有害性の恐れのある化学物質の削減と適正管理を行います。
2. 関連する法規制・地域協定・業界規範を遵守するとともに、目的・目標を定めて自主的な活動に取り組めます。
3. この方針は当社のために働くすべての人に周知するとともに、社員の職階・職種に応じた教育を行い、ひとりひとりが自らの果たすべき役割を自覚して行動します。
4. この方針は広く公開します。

富士スバル株式会社  
代表取締役 社長




 富士スバル株式会社

FUJISUBARU

当社は「環境への負荷の自己チェック」及び「環境への取組の自己チェック」を行い、環境負荷の大きい項目について、その数量の把握をし、削減に取り組む。

(1) 環境負荷の状況 \*全社合計

項目	単位	2008年(基準年度)	
電気使用量	kWh	2,895,029	
燃料	ガソリン	L	472,735
	灯油	L	37,109
	LPG	m3	46,818
	都市ガス	m3	74,582
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,626,764	
水使用量	m3	20,869	
産業廃棄物	t	※1 181.9	
一般廃棄物	t	53.6	
廃棄物合計	t	235.5	

※昨年度作成の2008年度(基準年度)数値とは、2009年1～3月の実績値を4倍して年間の実績値としていたが、2009年度の運用が終了し、明らかに実態と異なっていた為、2009年度実績から逆算して2008年(基準年度)を再設定した。

※年度とは、4月1日～3月31日までの1年間のことをいう。

例)2008年度・・・2008年4月1日～2009年3月31日

(2) 環境目標 \*全社合計

項目	単位	2009年度	2010年度	2011年度	
電気使用量 (削減率)	kWh	2,866,079 1%	2,837,128 2%	2,808,178 3%	
燃料	ガソリン	L	468,008	463,280	458,553
	灯油	L	36,738	36,367	35,996
	LPG	m3	46,350	45,882	45,413
	都市ガス	m3	73,836	73,090	72,345
	(削減率)		1%	2%	3%
二酸化炭素排出量 (削減率)	kg-CO2	2,600,496 1%	2,574,229 2%	2,547,961 3%	
水使用量 (削減率)	m3	20,660 1%	20,452 2%	20,243 3%	
産業廃棄物 (削減率)	t	180.1 1%	178.3 2%	176.4 3%	
一般廃棄物 (削減率)	t	53.1 1%	52.6 2%	52.0 3%	
廃棄物合計 (削減率)	t	233.2 1%	230.8 2%	228.5 3%	
コピー用紙使用量 (削減率)	kg	11,893 1%	11,773 2%	11,653 3%	
エコカー販売台数 (増加率)	台	3,401 1%	3,435 2%	3,469 3%	

※1 廃油とタイヤおよびバッテリーは有価にて処理をしている為、焼却処理とは見なさないと考え、産業廃棄物排出量及び二酸化炭素排出量の算定・削減目標に含めない。(汚泥、廃クーラント、廃プラ、金属くず)

## 【5】主要な環境活動計画の内容

### (1) 数値目標を達成するための取組

- ① 電気使用量削減
  - ・昼食時の工場照明を消灯する。
  - ・冷暖房の室温管理(空調機器の設定温度は冷房時28℃暖房時を20℃に)
- ② 燃料使用量削減
  - ・社用車はエコモードにする。
  - ・エコ運転の推進(エコドライブ5ヶ条の励行)。
  - ・社用車を運転する際は事前にルートを確認し、無駄な動きは省き効率よく移動する。
- ③ 水道水の使用量削減
  - ・節水の掲示をする。
- ④ 一般廃棄物の排出量把握
  - ・全拠点にて一般廃棄物排出量を把握する。
  - ・分別する。
- ⑤ エコカーへの代替促進
  - ・商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。
  - ・自動車環境性能を表示し、お客様への啓蒙を促進する。
- ⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減
  - ・コピー削減および裏紙再使用。
  - ・印刷する場合は集約機能を使用。
- ⑦ 数値実績の精度向上
  - ・全拠点でオンライン集計システムを導入し、使用エネルギーや廃棄物排出量の精度を向上させた。
  - ・CO2を正確に算出する為、軽油の計測を始めた。
- ⑧ 全拠点にて毎月、環境美化活動として、店舗周辺の路上清掃活動を行っています。
- ⑨ ペットボトルキャップを集めてエコキャップとしてリサイクルし、CO2削減とポリオワクチンを購入する活動に参加。

## 【6】環境活動の取組結果と評価

### (1) 数値実績

※達成:○ 未達成:×

項目	単位	2008年度	2009年度	2010年度				評価	
		(基準年度)	実績	削減目標	年間目標	実績	増減率		
電気使用量	kWh	2,895,029	2,360,814	2%	2,837,128	2,529,566	-12.6%	○	
燃料	ガソリン	L	472,735	468,055	2%	463,280	451,101	-4.6%	○
	灯油	L	37,109	8,828		36,367	10,396	-72.0%	○
	LPG	m3	46,818	32,037		45,882	35,453	-24.3%	○
	都市ガス	m3	74,582	55,674		73,090	61,221	-17.9%	○
	軽油	L	—	76	—	—	21,016	—	—
二酸化炭素排出量	kg-CO2	2,626,764	2,597,511	2%	2,574,229	2,507,033	-4.6%	○	
水使用量	m3	20,869	19,942	2%	20,452	20,297	-2.7%	○	
産業廃棄物	t	182	130	—	178	97.96	-46.1%	○	
エチレングリコール	t	—	—	—	—	5.50	—	—	
キシレン	t	0.07	0.06	2%	0.0686	0.24	342.9%	×	
トルエン	t	0.08	0.07	2%	0.0784	0.14	175.0%	×	
酢酸エチル	t	0.01	0.01	2%	0.0098	0.04	400.0%	×	
酢酸ブチル	t	0.34	0.32	2%	0.3332	1.24	364.7%	×	
一般廃棄物	t	54	54	2%	53	51.96	96.9%	○	
廃棄物合計	t	236	184	—	231	149.92	-36.4%	○	
コピー用紙使用量	kg	12,013	12,007	2%	11,773	8,922	-25.7%	○	
エコカー販売台数	台	3,368	5,450	2% (増加目標)	3,435	5,100	51.4%	○	

※エチレングリコールは産業廃棄物の内数とし、LLC内含有量が48%の為、排出量の1/2と算出。  
 ※CO2換算にあたり電力の算定係数は環境省「地球温暖化対策地域推進計画策定ガイドライン」0.378を使用した。  
 ※今年度はトルエン等の化学物質が大量に排出されたが、車体整備伊勢崎を廃止したことによる。

## (2) 数値目標を達成するための取組結果

- ① 電気使用量削減
  - ・昼食時には工場の照明を消灯するなど節電を実施した。
  - ・冷暖房の室温管理を実施した。(ショールームと事務所を別々に管理)
  - ・空調機の設定温度を冷房時28℃、暖房時20℃を目標とし管理した。

◎結果:-12.6%を達成
- ② 燃料使用量削減
  - ・社用車(試乗車、サービス代車含む)はエコモードに設定した。
  - ・軽油の管理を始めた。(CO2排出量の精度向上の為)
  - ・スチーム洗車時に洗剤を使用し、温水を使わなくても汚れが落ちる事に着目し、灯油を削減した。
  - ・セールスマン毎の燃費計測を始めた。

◎結果:燃料全ての項目について削減達成。  
(昨年まではその合計を集計していた)
- ③ 水道水の使用量削減
  - ・節水の掲示を行った。
  - ・車検時の下回り洗車を効率的に実施する。

◎結果:-2.7%を達成
- ④ 一般廃棄物の削減
  - ・分別を徹底した。

◎結果:-3.1%を達成
- ⑤ エコカーへの代替促進
  - ・エコカー減税・補助金制度の追い風もあり、エコカーへの代替促進が図られた。

◎結果:51.4%の増加を達成
- ⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減
  - ・裏紙を積極的に活用することで、使用量の削減に繋がった。

◎結果:-25.7%を達成

## 【7】環境活動計画の取組結果と評価、次年度の取組内容

### (1) 環境活動の取組結果

- ① 環境活動については、全ての項目において目標を達成しました。
- ② ペットボトルキャップをエコキャップとして持ち込み、5,240個でCO2で41kg削減、ポリオワクチン6.6人購入分になりました。

### (2) 次年度の取組内容

- ① 電気使用量削減
  - ・冷房の室温管理、照明のこまめな消灯
- ② 燃料使用量削減
  - ・エコドライブ5か条の励行、代車の台数を管理する(削減)
- ③ 水道水の使用量削減
  - ・門型洗車機の購入時は節水タイプを購入、スチーム洗車時は効率よく実施する
- ④ 一般廃棄物の削減
  - ・分別の徹底
- ⑤ エコカーへの代替促進
  - ・商談時に、より環境負荷の少ない新型車(エコカー)への代替を勧める。
- ⑥ 紙(コピー用紙)の使用削減
  - ・コピー削減および裏紙再使用。

※①～⑥項目について目標達成により、2011年度も継続して推進します。



## 【8】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

### (1) 適用となる主な環境関連法規

主な適用法規	要求事項	順守評価
水質汚濁防止法	特定施設の届出(自動車自動洗浄装置等)	○
下水道法	排水施設の設置義務 特定施設の届出	○
浄化槽法	11条検査の結果、記録	○
廃棄物処理法	廃棄物の適正処理 廃棄物処理業者との委託契約 廃棄物の表示、保管管理 マニフェストの集計、報告	○
消防法	少量危険物貯蔵所の届出	○
化管法(PRTR法)	特定化学物質の排出量異動量の把握と記録、 基準値以上の取扱量の場合に行政に報告	○
自動車リサイクル法	使用済自動車の適正処理	○
群馬県化学物質環境安全管理指針	化学物質(エチレングリコール)の適正管理、処理	○
群馬県地球温暖化防止条例	温室効果ガスの排出抑制 新車販売時に自動車環境性能の表示、説明義務 駐車場にアイドリングストップの励行を掲示	○

### (2) 違反、訴訟等

平成22年11月23日と、平成23年5月22日に実施した環境関連法規制遵守評価の結果、遵守していることが確認できました。  
また、環境関連の苦情、訴訟などはありませんでした。

## 【9】代表者による全体評価と見直しの結果

- ・夏の猛暑の影響もあって、前年に対しエネルギー使用量について苦労したが、化学物質を除いた全項目に対し目標達成出来た。
- ・少量危険物貯蔵庫に関して、消防署からの指摘は無いが、改善の余地があると思われる拠点は、指定数量の管理や庫内の整理を更に進め、今年度中に早急な改修を行う。
- ・EMS等、活動体制に特に大きな問題はないが、引き続き環境法令については、遵守する。
- ・社用車の効率的運行や、エコドライブ5か条の励行等を推進し、て、ガソリン使用量を削減に努める。
- ・震災の影響における今年の夏の15%節電計画も含め、環境活動を自宅において家族全員で心掛け、会社でも活用するように指示した。
- ・泉沢事業場、高崎倉賀野店、問屋町店、伊勢崎日乃出店にて、廃金属を分別した結果、有価にて引取を開始した。

### ■ 会社としての地域貢献の取組み

- ・富士スバルコンプライアンス宣言制定および唱和
- ・環境美化活動として、店舗周辺道路を清掃を実施(月に1度 全拠点で)
- ・本社は更に週1回近隣歩道橋を清掃(平成2年に建設省より、平成17年に国土交通省より表彰)
- ・自治体への車両寄贈(累計で159台:平成22年4月現在)、県イベントへの長期無償車両貸与(累計202台)
- ・親と子の工場見学教室(平成22年現在 累計32回実施)
- ・地域スポーツ振興(ザスパ草津へ車両無償貸与3台。毎年小学生バスケットボール大会を主催。  
社内にバスケットボール部を設置し県バスケ育成下支え『毎年国体へ選手派遣』)
- ・交通違反、交通事故の撲滅運動(昭和61年より25年間 SDカード取得、平均取得率84%)
- ・ISO14001取得(平成17年:前橋50号店と高崎問屋町店の2拠点)
- ・エコアクション21全店取得(平成22年9月7日)
- ・日乃出店の蓄熱システム導入により、省エネの観点からぐんま蓄熱推進協議会より表彰
- ・地元群馬テレビにて「レッツゴーカースポット」(毎週土曜日放映 1時間番組)を放送し、  
地元密着の顧客参加型の番組としている(群馬TVで昭和52年からの長寿番組)

### ■ 社員としての取組み

- ・愛の募金(上毛新聞・群馬TV)として毎年2回賞与支給時に全社員が募金(35年連続で実施 累計で1億円超)
- ・献血運動の積極参加
- ・「群馬の子供の為にルールブック50」家庭での子供の躰推進
- ・商工会議所主催、販売士3級・2級資格取得(全社員の約40%が取得)  
(平成19年5月に販売士制度表彰受賞)
- ・5S(整理・整頓・清潔・清掃・躰)の実践